

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績概要

(千円)

NO	予算科目	事業名 (事業概要)	実績額	事業実績	担当課
1	1.1.1	議会ICT環境整備事業 議会ICT化の推進 ・タブレット15台、キーボード、オフィスソフト等の整備	3,904	○タブレット15台整備 ○議会の月間スケジュールや事務連絡など、現状は各議員が来庁して確認しているものがタブレットで随時確認出来るようになった。 ○オンラインでの委員会など本格的な運用を今後検討	議会事務局
2	2.1.1	オンライン会議等環境整備事業 役場庁舎等におけるオンライン会議用環境の整備 ・タブレット購入、Wi-Fi環境整備等	14,564	○タブレット30台、ノートパソコン2台、プロジェクター3台、スクリーン3台、Bluetoothスピーカー2台、マイクスピーカーシステム3台、テレビモニター2台等を整備 ○役場本庁舎、消防本部、コミセンの会議室及び執務室でのWi-Fi環境整備 ○感染症の拡大に伴うオンライン説明会や会議等への参加機会の増加に対応する環境を整備した。	総務課
3	2.1.1	庁舎感染予防対策事業 役場庁舎における感染症対策用品の購入 ・消毒用アルコール、ペーパータオル等	1,399	○消毒用アルコール(15kg×24缶)、ペーパータオル(40個入り×32箱)、ビニール手袋(100枚入り×3箱)、アクリル板(22枚)等の購入 ○議事堂の仕切り版修繕 ○役場庁舎において徹底した感染予防対策を実施することが出来た。	総務課
4	2.1.1	光ファイバー網整備事業(明許線越) 光ファイバー未整備地区への光ケーブルの整備(虎杖浜臨海区)	23,638	○虎杖浜の光ファイバー未整備地区への光ケーブル整備 ○令和4年3月15日より光ブロードバンドサービス提供開始 ○高速道路より南側のほぼ全域で光ブロードバンドサービスが提供できるようになり、デジタルディバイドの解消につながる事が出来た。	総務課
5	2.1.9	地域公共交通感染症対策事業 公共交通機関に係る感染症予防対策 ・元気号、タクシー、福祉有償運送等へのマスク等配布	500	○配布品:プラズマクラスターイオン発生機及び交換用フィルター(4台分)、手指消毒用アルコール(69個)、除菌用アルコール(13個)、不織布マスク(226箱) ○配布先:元気号、タクシー、福祉有償運送事業所等(8事業所) ○公共交通機関において徹底した感染予防対策を実施することが出来た。	政策推進課
6	2.1.12	出張所業務包括委託事業 出張所窓口業務の町内4郵便局への包括委託の実施による感染対策 ・光回線敷設手数料、出張所業務包括委託料、セキュリティ対策委託料、複合機整備等	4,179	○町内4郵便局(社台、萩野、竹浦、虎杖浜)への出張所業務包括委託(R3.10月開始)及びそれに伴う複合機その他必要備品の購入 ○町内4郵便局へ出張所業務を委託したことにより来訪者が分散し、密となる状況の緩和につながった。	総務課
7	3.1.1	地域女性活躍推進事業 女性が気軽に相談できる居場所の提供、移動サロンの実施、生理用品の提供等	4,355	○週2回、月8回以上の居場所の提供(うち2回は移動サロンの実施)、相談件数72件 ○小中学校・高校へ生理用品の提供 配布数20パック(22個入り)、2パック(12個入り) ○気軽に相談できる環境を整備することにより、女性の悩みや不安を解消することが出来た。	生活環境課
8	3.1.2	社会福祉施設等支援事業 社会福祉施設等への感染対策及び事業継続に係る支援金の給付 ・1事業所200千円	11,004	○町内介護・障がい事業所へ1事業所につき200千円の支援金を給付 ○介護サービス事業所33件、障がい福祉事業所22件 ○支援金の支給により、新型コロナウイルス感染症対策への支援及び事業運営の継続性の確保に寄与することが出来た。	高齢者介護課
9	3.1.2	高齢者・障がい者生活支援給付金事業 高齢者及び障がい者の生活支援を目的とした給付金の支給 ・高齢者7,480人、障がい者220人(見込) ・1人5千円	41,322	○対象者数:7,702人(高齢者7,498人/障がい者204人) 給付者数:7,459人(高齢者7,258人/障がい者201人) 給付率:96.84%(高齢者96.80%/障がい者98.53%) ○給付金により物価上昇に伴う家計への影響額を抑えることで、高齢者及び障がい者の生活水準低下を防ぎ、健康維持に寄与することが出来た。	高齢者介護課
10	3.1.6	総合保健福祉センター感染予防対策事業 総合保健福祉センターにおける感染症対策用品の購入 ・消毒用アルコール、ペーパータオル等	919	○消毒用アルコール(15kg×21缶)、フェイスシールド(10枚入り×9箱)、体温計(4本)、飛沫防止パネル等の購入 ○健康保健福祉センターにおいて徹底した感染予防対策を実施することが出来た。	健康福祉課
11	3.1.8	生活館等感染予防対策事業 町内生活館における感染症対策用品の購入 ・消毒用アルコール、ペーパータオル、非接触型電子体温計等	248	○消毒用アルコール(15kg×15缶)、ポンプ(8館分)、ペーパータオル(40個入り×5箱)、非接触体温計及び電池(8生活館分)の購入 ○町内8生活館の感染症対策用品を整備し、徹底した予防対策により感染拡大防止措置を講じた上での利用につながった。	政策推進課
12	3.2.1	妊婦感染防止臨時給付事業 妊婦への感染防止に係る経費助成 ・妊婦20千円×72人、多胎妊婦30千円×3人	1,240	○支給実績20千円×62名=1,240千円 ○コロナ禍における、妊娠から出産にかかる妊婦の不安を軽減し、安心して子どもを産み育てる環境の向上に寄与することが出来た。	子育て支援課

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績概要

(千円)

NO	予算科目	事業名 (事業概要)	実績額	事業実績	担当課
13	3.2.1	助産師オンライン相談事業 妊婦に対する助産師へのオンライン相談支援 ・ズームを利用したオンライン相談業務委託	9	○利用実績 3千円×3名=9千円 ○緊急事態宣言中においても、ワラインにて助産師へ相談する事により、安心して子育てができる環境の向上に寄与することが出来た。	子育て支援課
14	3.2.1	子ども食堂感染予防対策支援事業 安全安心の事業運営のため、子ども食堂運営団体に対する支援金の支給 ・1団体 200千円	400	○NPO法人ウテカンパ、白老ふれあい食堂“ウタル”に支給済(R3.10.22) ○感染予防対策を行い、令和3年10月からの事業運営を継続して実施することが出来た。	子育て支援課
15	3.2.4	地域子ども子育て支援感染予防対策事業 子育て施設等における感染症対策用品の購入 ・消毒用アルコール、ペーパータオル、サーマルカメラ等	1,477	○地域子育て支援拠点施設等にサーマルカメラ(全6台)購入及び感染予防対策用消耗品購入 ○子育て支援拠点施設等において徹底した感染予防対策を実施することが出来た。	子育て支援課
16	3.2.4	保育所等感染予防対策事業 保育所等における感染症対策用品の購入 ・消毒用アルコール、ペーパータオル、サーマルカメラ等	1,347	○はまなす保育園(サーマルカメラ及び感染予防対策用消耗品購入)、美園・萩野児童館(感染予防対策消耗品購入)、白老小鳩保育園・海の子保育園(感染対策に係る補助金交付) ○町内保育所等において徹底した感染予防対策を実施することが出来た。	子育て支援課
17	3.2.5	子ども発達支援センター換気対策事業 子ども発達支援センターの網戸整備	1,562	○網戸整備(各部屋、廊下、トイレ、給湯室)52枚 ○網戸を整備し、適切な換気を促すことにより、利用者の安心・安全を確保する事が出来た。	子育て支援課
18	6.1.3	一次産業事業者経営支援事業(農業事業者) 総事業収入が20%以上の減収となった農業事業者に対する経営支援金の給付 ・1事業者 100千円	2,633	○農業事業者23事業者に支援金給付 収入減少率20%以上(100千円) 23件:2,300千円 ○農協事務費:333千円 ○感染症の拡大により、収入が減少している農業事業者の事業継続に寄与した。	産業経済課
19	6.1.4	白老牛肉まつり感染症対策事業 白老牛肉まつり実行委員会に対する感染症対策に要する開催経費助成	1,038	○白老牛肉まつり特別編開催経費補助 1,038千円 白老牛肉まつり実行委員会主催事業で、当初「ドライブスルー特別編」と称して6/5にドライブスルーによる引換を会場にて行う予定であったが、5/16からの緊急事態宣言により内容を変更し、事前申込者に対して自宅に発送した。 白老牛焼肉パック(200g)499パック 白老牛焼肉パック(500g)300パック	産業経済課
20	6.2.1	一次産業事業者経営支援事業(林業事業者) 総事業収入が20%以上の減収となった林業事業者に対する経営支援金の給付 ・1事業者 100千円	350	○林業事業者3事業者に支援金給付 収入減少率20%以上(100千円) 3件:300千円 ○農協事務費:50千円 ○感染症の拡大により、収入が減少している林業事業者の事業継続に寄与した。	産業経済課
21	6.3.1	一次産業事業者経営支援事業(漁業者) 総事業収入が20%以上の減収となった漁業者に対する経営支援金の給付 ・1事業者 100千円	14,531	○漁業者137事業者に支援金給付 収入減少率20%以上(100千円) 137件:13,700千円 ○漁協事務費:831千円 ○感染症の拡大により、収入が減少している漁業者の事業継続に寄与した。	産業経済課
22	7.1.1	プレミアム付商品券発行事業 白老町商工会を実施主体としたプレミアム商品券の発行	26,860	○商品券額面 4千円/冊(500円×8枚綴り) ○プレミアム率 33.3% ○販売総数 24,110冊(72,330千円) ○利用期間 R3.8.8~R3.10.31 ○参加事業者数 165事業所 ○換金実績 96,034千円(99.58%) ○町内の経済循環及び事業者の経営安定化が図られた。	産業経済課
23	7.1.1	「新しい生活様式」実践普及事業 新しい生活様式の実践を行う町内中小企業者等への経費補助 ・補助率3/4以内(上限200千円/下限30千円)	9,228	○給付件数・金額 63件 9,042千円 ○町内業者の「新しい生活様式(新北海道スタイル)」に対応した環境整備に係る取組への支援により、消費喚起及び経営安定化が図られた。	産業経済課
24	7.1.1	商工観光施設感染予防対策事業 町内商工・観光拠点における感染症対策用品の購入 ・消毒用アルコール、ペーパータオル等	645	○購入実績 商工会 >282千円 観光協会 >363千円 合計 645千円 ○商工・観光拠点において徹底した感染予防対策を実施することが出来た。	産業経済課

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績概要

(千円)

NO	予算科目	事業名 (事業概要)	実績額	事業実績	担当課
25	7.1.1	小規模企業者経営支援事業 前年同月比20%以上減となる小規模企業者（飲食・宿泊事業者を除く）への給付金支給 ・法人100千円、個人50千円	11,558	○受付期間 R3.8.1~R3.9.30 ○給付件数・金額 10万円給付（法人）>62件 6,200千円 5万円給付（個人）>83件 4,150千円 合計 145件 10,350千円 ○感染症の拡大により、影響を受けた小規模企業者への支援により、経営の安定化及び維持・継続が図られた。	産業経済課
26	7.1.1	小規模企業者持続化補助金支援事業 国の持続化補助金に対する上乗せ支給（令和2年度採択分） ・補助率1/12以内（上限：一般型62.5千円、コロナ特別対応型125千円）	1,180	○給付件数・金額 一般型 > 4件 174千円 コロナ特別対応型>11件 996千円 合計 15件 1,170千円 ○持続化補助金を活用し、販路開拓等前向きな取組を実施する小規模企業者に対する上乗せ補助により、経営の安定化及び維持・継続が図られた。	産業経済課
27	7.1.1	飲食店経営持続化緊急支援事業 緊急事態宣言に伴う道からの営業時間短縮要請に応じた対象施設で、店舗の売上が50%以上減少している飲食店への支援金の給付 ・1店舗 300千円	13,273	○受付期間 R3.7.7~R3.8.31 ○給付件数・金額 43件 12,900千円 ○緊急事態宣言に伴う大幅な売上減少により経営の危機にさらされていた飲食事業者に対し、経営を持続するための緊急的な救済措置により、経営の安定化が図られた。	産業経済課
28	7.1.1	中小企業等経営持続化緊急支援事業 総事業収入が50%以上の減収となった中小企業等に対する経営支援金の給付 ・1事業者 200千円	29,328	○受付期間 R3.11.8~R3.12.24 ○給付件数・金額 142件 28,400千円 ○緊急事態宣言等による地域経済の停滞により大きな影響を受けた経営の危機にあった中小企業等に対し、経営を持続するための緊急的な救済措置により、経営の安定化が図られた。	産業経済課
29	7.2.1	観光事業者販売促進支援事業 ポロトミナタ内における物販施設（チャレンジショップ）整備工事	23,980	○新型コロナウイルス感染症の拡大により売りに上げに大きな影響を受けた町内の営業店舗または新規出店を希望する方向けにチャレンジショップを整備 ○木造・平屋建28.75㎡（1店舗あたり） ○運営管理（一社）白老観光協会 ○募集件数 3店舗	産業経済課
30	7.2.1	観光賑わい創出事業（明許繰越） 町内デジタルスタンプラリー、メディアを活用した情報発信の実施に要する経費	8,026	○モバイルスタンプラリー 応募数（291件）、景品配布総数（186個） 応募者291人が1,374か所訪問し、観光客の周遊に繋がった。 ○雑誌、新聞、TVにウェルカムしらおいキャンペーンや町内の観光情報を発信した。	産業経済課
31	7.2.1	観光コンテンツ育成事業（明許繰越） 新規創業者等に対する情報発信、観光プロモーションツール製作、割引クーポン発行等に要する経費支援	7,849	○店内やメニューなどの写真を撮影し、WEBページで紹介 ○300円クーポン 利用枚数（5,310枚）、助成金額（1,593,000円）の利用があり、観光誘客と町内経済の活性化に寄与した。 ○観光プロモーションツールを製作し、誘客促進を図った。	産業経済課
32	7.2.1	しらおい観光満喫割事業（明許繰越） 町内宿泊施設の利用者に対する宿泊料金助成、宿泊者に対する町内飲食等クーポンの発行に要する経費	40,944	○宿泊助成：宿泊件数（1,922件）、利用人数（5,742人）、助成金額（24,962,312円） ○1,000円クーポン：利用枚数（11,469枚）、助成金額（11,469,000円） ○宿泊助成及びクーポン利用の助成を合わせて36,431,312円分の助成があり、宿泊施設をはじめとする支援、町内の観光誘客促進、経済の活性化に寄与した。	産業経済課
33	9.1.1	救急隊員感染予防対策事業 救急隊員における感染症対策用品の購入 ・消毒用アルコール、使い捨て手袋等	618	○N95マスク（20枚入） 34箱 除菌用アルコール17L 7缶 他 ○救急搬送時における発熱患者については、新型コロナウイルス感染症を疑い活動することから、隊員の感染予防や救急搬送後の使用後消毒に活用し、感染拡大防止に役立った。	消防本部
34	9.1.1	救急搬送体制強化事業（明許繰越） 救急車に搭載するポータブル型患者移送装置及びリユース型感染防止衣の整備 ・アイソレーター×1台、高性能感染防止衣×53着	3,201	○ポータブル型患者移送装置（アイソレーター一式） 高性能感染防止衣 53着購入 ○新型コロナウイルス感染症陽性患者の搬送に使用し、感染拡大防止による安全な救急搬送が実施出来た。（実績3回）	消防本部
35	9.1.3	感染者等移送車両購入事業（明許繰越） コロナ感染症患者等の移動手段確保並びに避難所への物資輸送強化に対応するための移送車両整備 ・感染症等対応移送車両×1台	12,513	○感染症等対応移送車両（人員搬送車）1台購入 ○避難所開設時などにおいて、コロナ感染症患者等を飛沫飛散防止措置を行った状態で搬送可能である環境を整備した。	消防本部
36	9.1.4	感染者等待機用テント整備事業（明許繰越） 避難所等で発生したコロナ罹患者等の一時待機用大型エアートントの整備 ・大型エアートント×1基	5,368	○大型エアートント整備（1基） ○災害時にコロナ感染症疑いの避難者が発生した場合やクラスターが疑われた場合において、隔離処置や簡易検査会場等が必要となるため、施設外に一時待機場所や検査場を設けることにより、被害の拡大を防ぐことができる環境を整備した。	総務課

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実績概要

(千円)

NO	予算科目	事業名 (事業概要)	実績額	事業実績	担当課
37	10.1.5	G I G Aスクールサポーター配置事業 G I G Aスクールサポーターの配置(2名)	4,098	○学校タブレット端末(事業NO.41)を始めとする学校のICT環境の維持管理業務およびICT機器等を利用する教師への操作支援業務等を委託 ○ネットワーク環境の整備及び端末の運用管理、研修、マニュアル等の作成を実施し学校のICT環境向上が図られた。	学校教育課
38	10.1.5	少人数指導支援員配置事業 少人数指導支援員の配置(2名)	1,865	○新型コロナウイルス感染症対策下における少人数指導及び個々に応じた適切な学習の支援及び補助を行うため、少人数指導支援員を2名配置(小学校1名・中学校1名) ○少人数指導による支援の推進により、新型コロナウイルス感染症対策が図られ、さらに適切な学習環境を確保することにつながった。	学校教育課
39	10.1.5	学校教育活動継続支援事業 児童生徒の学習保障に係る感染症対策用消耗品、備品の購入等 ・1校 100千円	570	○アルコールやペーパータオル、CO2モニター等の感染症対策備品・消耗品の購入 ○密を避け学校活動を継続するために必要な大型モニターや遠隔授業用ビデオカメラ等の備品を購入 ○NO.42と同一事業(令和3年度追加分) ○学校において徹底した感染予防対策を実施、タブレット端末運用の円滑化にも繋がった。	学校教育課
40	10.1.5	タブレット端末利用環境整備事業 家庭学習用貸出ルータの整備 ・ポケット型Wi-Fiルータ70台	824	○ポケット型Wi-Fiルータ70台を購入し、設定作業を実施 ○自宅学習を行う場合に、自宅にルータが無い家庭向けに貸出しを行うことができる環境を整備した。	学校教育課
41	10.1.5	タブレット端末整備事業(明許繰越) 児童生徒1人1台及び教職員用タブレットの整備 ・児童生徒用771台、教師用100台	55,007	○タブレット端末871台を購入し各校へ配布(7~8月) ○2学期から、タブレットを利用した授業を開始	学校教育課
42	10.1.5	学校教育活動継続支援事業(明許繰越) 児童生徒の学習保障に係る感染症対策用消耗品、備品の購入等 ・1校 800千円	4,774	○アルコールやペーパータオル、CO2モニター等の感染症対策備品・消耗品の購入 ○密を避け学校活動を継続するために必要な大型モニターや遠隔授業用ビデオカメラ等の備品を購入 ○NO.39と同一事業(令和2年度繰越分) ○学校において徹底した感染予防対策を実施、タブレット端末運用の円滑化にも繋がった。	学校教育課
43	10.4.2	公民館等感染予防対策事業 公民館等における感染症対策用品の購入 ・消毒用アルコール、ペーパータオル等	545	○消毒用アルコール、ペーパータオル等 ○非接触式サーモカメラ 3台 ○不特定多数の方が利用する公民館等において、新型コロナウイルスの感染拡大防止策を講じた上での利用につながった。	生涯学習課
44	10.4.2	公民館等換気対策事業 白老中央公民館、コミュニティセンターの網戸整備	3,262	○網戸整備(白老町中央公民館、コミュニティセンター)38枚 ○網戸を整備し、適切な換気を促すことによって利用者の安心・安全を確保することが出来た。	生涯学習課

44事業 合計 396,135 千円 (内繰越明許事業 161,320千円)
内コロナ交付金充当額 342,406 千円 (内繰越明許事業 132,259千円)